



「お話しを聞く会」アンケートまとめ

2. 今野秀則さんや小野寺弁護士のお話しについてのご感想はいかがでしたでしょうか

1	<p>貴重なご講演、ありがとうございました。</p> <p>マスメディアでは、ほとんど、報道されなくなった放射能汚染について、何とかもっと広めたい、そのためにどうするか、苦悶です。</p>
2	<p>今野さんのお話を聞いて、人が生きていく、それも根を張ってしっかり生きていくとはどういうことか、それには ふるさと がどれ程大切か、心に響いてきました。</p> <p>私は2~3才頃から1~2年で、転々としていたので、よくわからないふるさとです。</p> <p>今野さんの心の痛み、くやしい！気持ちが伝わってきました。</p> <p>ふるさとを返せ、原状復帰を求める訴訟を応援しています。</p> <p>そして、自分の生き方、生活を見直します。</p>
3	<p>訴訟のこれまでの経緯や、津島での原発事故前の暮らしについて詳しくおしえて下さりありがとうございました。</p>
4	<p>当事者のお話、大変勉強になりました。</p> <p>「B・5・b」、初めて知り、びっくりしました。</p> <p>今の日本、教員不足からはじめ、税金を国民の為に使わないのが最大の問題だと思ってます。共に戦いましょう!!!</p>
5	<p>やるべき事をやっていれば事故は防げた。</p> <p>B5bを知らなかったでは済まない。</p> <p>『原発は安全だ』は国、電力側の広告ワードで、ウソだと思います。</p> <p>負けずにガンバって下さい。私もあきらめずに闘いつづけます。</p> <p>ふるさと、現状回復をかちとる為 共にガンバリましょう。</p>
6	<p>たたかいはまだまだこれからだと思いました。</p>
7	<p>(今野さん)自身のせいではないことに、なぜこんなに大変な思いをしなければならなかったのか？自分ならどうしたのだろうか？と置き換えながら話を聞きました。</p> <p>代替りの物があればよい、新しいことに馴染めば良いという問題ではないと思います。</p> <p>憲法の“住む場所の自由”に反していることを国はきちんと対応しなければいけないと思います。</p> <p>また世代が変わっても風化させてはいけないし、国や東電がどんな対応をとろうとも、戦っていかなければ社会が忘れていく、そうしてはいけない！</p>
8	<p>直にお話しをうかがって、その想いに非常に共感するものがありました。</p> <p>2月現在の解体家屋の様子など、人が戻らない、戻れない災害であることにむごさを思います。</p>

9	<p>B・5・bが最大の驚きでした。</p> <p>保安院のデタラメは言うに及びませんが、女川原発に係る特重施設完成期間の延長を不可とすることにも津島原告団のお力を得ることが出来れば全国民の感謝と考えます。</p>
10	<p>実際に原発事故から、あの日から避難の日々のことを丁寧に話して下さいありがとうございました。</p> <p>真にせまる思いでお聞きしました。日々のこと簡単には言いつくせないことと思います。</p> <p>「ふるさとをかえせ」という言葉につきると思います。</p> <p>私のような小さいく弱いものですが寄り添いの思いをつづけていきたいです。</p> <p>原発反対に声を出して行きつづけたい。</p> <p>小野寺弁護士のお話、「B・5・b」聞いて大変良かったです。(裁判に希望が見えました)</p> <p>多くの方に聞いていただきたいと思いました。</p>
11	<p>今野さんの心からのお話、ありがとうございました。</p> <p>小野寺先生のお話も大変わかりやすかったです。</p>
12	お話がきけてよかった。
13	無記入
14	<p>被害者を捨ててかえりみない国の体質に強い怒りを感じます。</p> <p>私は10年近く南相馬市に災害ボランティアとして通いました。</p> <p>後半は小高地区に入りました。</p> <p>そこでの作業のひとつは、家を出る人たちの家財を捨てること。</p> <p>フレコンバックにいっぱいのお金だった物を捨てる。</p> <p>農の倉庫にピカピカに整備された農機具も、開こんした畑も、自家も捨てる。</p> <p>その無残な行為に言葉もありませんでした。</p> <p>家族は離散し、全てを失い避難をくりかえしたあげく、亡くなられる方が多くいられます。自死される方もいられます。</p> <p>被害者になったら国民だれもが同じように棄てられる、そのことを国民が知らない。</p>

3. 今野さんたち津島地区住民(避難者)への応援メッセージがございましたらお書き下さい

1	<p>避難していることが「生きている意味」だと思います。</p> <p>生き証人として、体験価値を態度価値に変換して下さい。</p> <p>「不幸なことには会ったと思いますが、決して不幸な人ではないのです」(エール)</p>
2	<p>ふるさとを返せ津島原発訴訟原告の皆様は、本当に、「人間」らしい人間です。</p> <p>身近な人と人、人と自然が調和した、まっとうな生活を体験された津島地区住民は、現代社会へのメッセージです。</p>
3	無記入

4	坂本龍一さんがおっしゃっていましたが、最後まで声を出し続ける事の大切さ、私も心していきたいと思っています。
5	無記入
6	ふるさととは私たちの人格の一部です。 ふるさとを守るための御努力に敬意を払います。
7	絶対忘れないように！ 日本の福島だけの問題にしてはいけない。 大いに発信していきましょう。
8	無記入
9	皆様の闘いは全国民の助けになります。
10	お体に気をつけてお過ごし下さいますよう
11	となりの宮城に住んでます。 これからも福島と一緒に歩を同じくして、いっしょに前に歩いていきましょう。
12	無記入
13	在籍している布田牧師を通し、教会でも機会あるたびに色々学んできましたが、今日、目の前で話される、今野さんのお話しに、美しい景色、文化、地域のきずな、先祖から受けついだ重み、大切なものを多く失った津島の人々の無念な思いが、とても深く胸にしみました。原発事故の大変さをあらためて深く感じました。 高裁の判決が三権分立にもとづいた正しい判決がでます事、祈ります。 目の前で話される今野さんの話が、本当に心にしみ、原発の恐さを改めて知り、直接お話聞く事の大きさを感じました。
14	抗議、応援します！！ あきらめない姿勢すばらしい！！ 怒りを共有していきます。 1400名のうち700名が集っての活動、分裂しないで国を相手にしての闘い、敬意を表します。



東北教区放射能問題支援対策室「いずみ」

ご協力ありがとうございました！！